

ひきこもりに関する実態調査について

《ひきこもりに関する実態調査》

本調査は長岡市における「ひきこもり」（下記の定義にあてはまる方）の実態を把握することを目的として実施するものです。

※ 全体の調査結果は公表しますが、地区ごとの詳細を公表するものではありません。

また、調査票（個別票）は**現在**おわかりになる範囲で作成してください。本調査に回答する目的で、個別に追加調査をしていただく必要はありませんので、ご注意ください。

－ひきこもりの定義－

本調査における「ひきこもり」を以下のとおり定義します。

15 歳以上 64 歳未満の方で、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6 か月以上続けて自宅にひきこもっている状態

回答方法：以下のいずれかの方法で回答してください。

① インターネットで回答する場合

右記の QR コードを読み込んでいただき、インターネット上のアンケートフォームから回答してください。（回答は**対象者の人数分**入力が必要なので、その都度 QR コードを読み直してください。）



② 返信用封筒で回答いただく場合

以下の書類を記入の上、返信用封筒に入れて提出ください。

- ・『調査票（総括票）』（本紙裏面）
- ・『調査票（個別票）』（別添。**対象者の人数分**作成してください。）

本調査は長岡市内の民生委員の皆様全員から回答をいただく調査です。該当者がいない場合でも、上記いずれかの方法で回答をお願いします。

回答期限：令和 5 年 8 月 18 日（金）

（裏面あり）

問合せ先

長岡市福祉保健部福祉課障害支援係

Tel 0258-39-2218（直通） Fax 0258-39-2256

電話受付時間 8：30～17：15（土・日・祝日を除く）

ひきこもりに関する実態調査 調査票（総括票）

担当地区名	民生委員氏名
日中の連絡先（電話）	メールアドレス

- あなたの担当地区に裏面の「ひきこもり」にあてはまる方はいますか。該当の人数を下記にご記入ください。

 人

※ゼロの場合は調査は終了です。
この調査票のみご提出ください。

※別紙の調査票（個別票）を上記の人数分作成してください。

自由記載欄（アンケートの内容に関係なく、ひきこもり支援についてのご意見やご要望などございましたら、自由にご記入ください。）

ひきこもりに関する実態調査 調査票（個別票）

民生委員氏名	調査票
	人中 人目の調査票

※対象者何人中何人目の個別票かご記入ください。

以下の質問について、お分かりになる範囲でお答えください。

- 問1 この方の年齢をお答えください。
(あてはまる年代に○をつけてください。)
10代 20代 30代 40代 50代 60代 不明
- 問2 この方の性別をお答えください。(いずれかに○をつけてください。)
男性 女性 不明
- 問3 この方は約何年間ひきこもり状態ですか？
(あてはまる期間に○をつけてください。)
1年未満 1年以上5年未満 5年以上10年未満 10年以上 不明
- 問4 この方は誰と暮らしていますか？(いずれかに○をつけてください。)
一人暮らし 親族と同居 知人・友人と同居 不明
- 問5 最近2～3か月の間にこの方が外出しているところを見かけましたか？
(いずれかに○をつけてください。)
見かけた …問6へお進みください。
見かけない …問7へお進みください。
- 問6 問5で『見かけた』とお答えいただいた方にお聞きします。
見かけたのはどこですか？
(あてはまるものに○をつけてください。)(複数回答可)
自宅周辺 病院 公園 近所の自動販売機 コンビニ スーパー
その他
- 問7 この方のご近所づきあいについてお聞きします。
ご近所の方はこの方とどのくらいの関わりがありますか？
(いずれかに○をつけてください。)
- ・常に自宅を訪問している近所の方がいて、本人も会っている。
 - ・本人が困ったとき相談にのってくれる近所の方がいる。
 - ・あいさつを交わす程度のつきあいがある。
 - ・つきあいはないが、この方の生活状況を把握している人がいる。
 - ・つきあいは全くなく、この方の生活状況を把握している人がいない。
 - ・不明。

(裏面に続きます)

問 8 この方がひきこもり状態にあることを知ったきっかけは何ですか？
(いずれかに○をつけてください。)

- ・ 本人から相談を受けた ・ 家族から相談を受けた
- ・ 地域住民からの情報提供
- ・ 市役所や警察からの情報提供
- ・ 学校や PTA からの情報提供
- ・ その他 具体的に記載 ()

問 9 この方がひきこもり状態になった原因について、おわかりになる範囲でお答えください。(あてはまるものに○をつけてください。)(複数回答可)

- ・ 不登校
- ・ 受験の失敗
- ・ 退職や就職活動の失敗など就労に関すること
- ・ 病気やけがによる療養
- ・ 友人や知人、家族との人間関係に関すること
- ・ 不明
- ・ その他 具体的に記載 ()

問 10 民生委員・児童委員の皆様がこの方へのひきこもり支援でお困りのことがありますか。(あてはまるものに○をつけてください。)(複数回答可)

- ・ (家族からの強い拒否などで) 実態を把握できない
- ・ 家族等から相談があっても当事者が支援を望んでいない
- ・ 相談先がわからない(公的機関、民間団体問わず)
- ・ 対応方法がわからない※支援の方法だけでなく、声掛けの方法なども含みます
- ・ ひきこもりに関する支援の社会資源(居場所、家族会等)を知らない
- ・ 特に困っていることはない
- ・ その他 具体的に記載 ()

問 11 民生委員・児童委員の皆様が、この方のひきこもり支援に最も必要と考える施策を以下からお選びください。
(いずれかに○をつけてください。)

- ・ 困りごとを相談できる相談窓口の紹介
- ・ 医療的な支援
- ・ 家族への支援
- ・ 訪問支援
- ・ 就労支援
- ・ 金銭的な支援(世帯全体への支援も含む)
- ・ 居場所支援
- ・ その他 具体的に記載 ()